

和39年(1964)の東海道新幹線0系電車は、当時日本国有鉄道(国鉄)が昭和39年(1964)に開通した。そのような状況下、国鉄本社内の会議室に集まつた人々が、車体の配色は、今でも人びとの目を引く特徴的色合いであります。しかし、この配色についてたばこのパッケージが役買っていたことを知る人は少ないのでないだろうか。

新幹線0系電車は、当時日本国有鉄道(国鉄)が昭和39年(1964)の東海道

雑学講座 ②〇 新幹線〇系の配色デザインとたばこ

たばこと塩の博物館・谷田有史

現在では鉄道博物館などでしか見ることが出来なくなった新幹線0系電車だが、モグラのような愛嬌のある顔に白色を基調とし青色が差し込みます。

車体の配色は、

たばこと塩の博物館・谷田有史



モグラのような愛嬌ある新幹線0系電車

月の時点での新幹線は、第18回オリンピック東京大会に合わせて開通することが決定していたため車体の実装には2年ほどしか猶予がないものではないだろうか。新幹線0系電車は、当時日本国有鉄道(国鉄)が昭和39年(1964)の東海道

たばこ

の

たばこ